



令和3年度 小諸市立東小学校 グランドデザイン

教育理念

自立して社会に貢献できる人を育てるために、自己肯定感を高め、ひとりで生き抜くたくましい精神と、仲間と協働して課題を解決していく力を育む。

小諸市梅花教育の精神

「厳しい風雪に耐えてこそ、香り高い梅の花が咲くものである」
(耐雪梅花麗) ということ、人づくりの基本にすえたもの。

こもろ未来プロジェクト（小諸市教育大綱）

～心豊かで自立できる人が育つまち～

- ・だいじな わたしの いのちとからだ ～命と健康を大切に～
- ・のりこえて かがやく わたし ～学ぶ喜び・生き抜く力を～
- ・かけがえのない わたしとあなた ～信頼感の醸成を～
- ・学びつづける わたし ～生涯学習社会に向かって～

教育課題

- ①子どもが主人公となる日々の授業づくりと基礎的・基本的な知識・技能の定着。
- ②保護者に信頼される学級経営と特別な配慮を要する子どもに対する組織的・継続的支援。
- ③地域や家庭・他校園と連携を強化し、安心・安全な「地域と共に歩む学校」づくり。

学校長の願い

めざす学校の姿

～学びの実感と成長の喜びがもてる学校～

子どもたちが学び合い、職員・保護者も学び合う

- 今日学校に来て良かった。明日も来たいと誰もが思える学校
- 夢やあこがれを持ち、それに向かってねばり強く努力する子どもが育つ学校
- 故郷を愛し、故郷を誇りに思う子どもが育つ学校

学校教育目標

かしこい子 やさしい子 たくましい子

本校がめざす子どもの姿

- 自ら考え、協力し合って問題を解決する子ども
- 互いに支え合い、自他を認め合って大切にしている子ども
- ルールを守り、自らをねばり強く鍛える子ども

居心地のよい学校づくり

【自己肯定感の醸成】… 自分のよさを実感し、生き生きと学校生活を送る子どもの育成

《令和3年度の学校運営の重点》

重点1

学力向上と授業改善

- ◎挑み、語り合い、考えを紡ぐ授業づくりに取り組みます。
- ◎全国学力・学習状況調査、CRTで全国並みの学力を身に付けます。

主体的に取り組み、友と共に学ぶ楽しさを味わい、学んだ実感のもてる学習

- ◎麻布教育研究所の村瀬先生を年3回招聘し、「学び合い」の学習について研修を深め、主体的・対話的で深い学び(学んだ実感)の授業を目指し、日々の授業改善に取り組みます。
- ◎朝や昼の学習タイムを活用し、基礎力・活用力の向上を目指します。また、家庭学習の手引きを活用し、主体的な家庭学習への取り組みを進めます。

重点2

読書とメディアコントロール

- ◎テレビ・ゲーム・スマホの時間をコントロールする生活の実現を目指します。
- ◎読書の時間を増やし、本に親しむ子どもを育てます。

健全な心身と豊かな感性を育む環境づくり

- ◎ノーマディアデーの継続的な取組を家庭と連携して進めます。また、子どもの心身の健康と健全育成という観点から、共に考える機会を設けます。
- ◎本に親しめるような環境づくりを進めます。(読み聞かせ、新刊の紹介、読書旬間の取組等)また、ノーマディアデーとも合わせて家庭で読書に親しむ支援をします。

重点3

居心地のよい学級づくりと歌声

- ◎かけがえのない自分・他者を大切にできる心情を育てます。
- ◎居心地の良い学級づくりを目指し、不登校を減らします。
- ◎歌声の響く学級、学校づくりを目指します。

互いを尊重し、認め合い、支え合う関係づくり

- ◎人権教育を基盤にすえて全教育活動を推進し、人権感覚の育成に取り組みます。なかよし週間・旬間での取組強化も実施します。
- ◎Q-U検査や相談の時間を利用して、学級の人間関係や悩みの把握に努め、学級経営や個別の支援に生かしていきます。また、困り感を抱えている子どもに寄り添った適切な支援ができるよう、校内での情報の共有、家庭との連携、関係外部機関との連携を図っていきます。研修を通して児童理解を深め、より適切な支援ができるよう努めていきます。
- ◎朝や帰りの会に歌を位置づけ、歌声が響く学級、学校を目指します。

重点4

地域のつながりとふるさと学習

- ◎小諸の文化・歴史・自然・産業等を教材化したふるさと学習に積極的に取り組みます。
- ◎地域の方とのつながりを大切にした信州型コミュニティスクールを一層推進していきます。

地域の「もの・人・こと」とつながるわたし

- ◎学年に応じて地域教材から学ぶ学習を積極的に取り入れ、実物にふれる機会を設け、五感を通して学べるようにします。
- ◎浅間嶺ワクワク大夢、囲碁教室をはじめとし、多くの地域の方々から学ぶことを大切にするとともに地域の行事に協力します。

子どもたちの活動を支えるために ユニバーサルデザイン化・インクルーシブ教育の視点・校内支援体制の確立

地域・保護者から信頼される学校 ～地域・保護者と連携した開かれた学校作り～

・情報発信 ・参観日や各種行事へのご案内等 ・PTA活動 ・浅間嶺ワクワク大夢 ・地域行事への参加(吹奏楽部等) ・幼保小中の連携 ・デイサービス桜花との交流 ・学校自己評価(児童・保護者・教師) ・学校評議員会(行事参観・授業参観・懇談等) ・学校評価委員会 ・学校運営委員会(信州型コミュニティスクール) ・学校支援ボランティア(見守り隊、地域学習ボランティア)等 ・黎明会 ・東小応援団 その他

大切な命を守る防災・安全教育の徹底

- ・自らの命を守る方法を、避難訓練を通して学ぶとともに、防災に対する意識を高めます。また、交通安全教室等で交通ルールの順守を身に付け、日頃から交通安全に対する意識を高めます。
- ・北大井地区安全協議会において、関係部署と連携し、安全面で必要な措置を講じていきます。
- ・引き渡し訓練の実施。東っ子見守り隊とも連携し、登下校の安全確保を図ります。
- ・職員やPTAによる街頭指導の実施、月に1回の校舎内外の安全点検を実施します。
- ・食物アレルギーに対する対応。特にアナフィラキシーショックに対しては細心の注意を払います。

同僚性を高め、研修と研鑽に励み、使命感と誇りをもって教育活動に専念する職員集団

- ・「まず子どもありき」、子ども一人一人を大切にします。
- ・風通しのよい職場作りに努め、同僚性を高め合います。
- ・研修と研鑽に励み、教師としての力量を高めます。
- ・崇高な使命と誇りを自覚して教育活動にあたります。